

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月14日

上場会社名 株式会社 ムロコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 7264 URL http://www.muro.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理副本部長兼総務部長 (氏名) 山口 誉 TEL 03-3703-4123  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

百万円未満切捨

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,005	2.0	465	△23.0	559	2.5	365	8.3
25年3月期第2四半期	7,849	13.7	604	11.1	546	18.2	337	25.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 562百万円 (72.3%) 25年3月期第2四半期 326百万円 (24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	59.08	—
25年3月期第2四半期	54.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	16,854	9,877	58.6	1,596.60
25年3月期	15,859	9,437	59.5	1,525.62

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,877百万円 25年3月期 9,437百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,791	9.5	1,280	33.6	1,303	6.4	766	△1.2	123.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	6,546,200株	25年3月期	6,546,200株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	359,884株	25年3月期	359,884株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	6,186,316株	25年3月期2Q	6,186,316株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、構造的な問題を抱えて不調が続く欧州、金融引き締めによる成長抑制で減速する中国、脆弱な財政基盤と米国の量的金融緩和縮小観測に伴う通貨安による資金の流出等により成長ペースが鈍化するアセアンやインド、ブラジル等、近年の牽引役だった新興国の停滞感が高まる中、米国や日本が引張る形で全体としては低調に推移しました。最近の状況は、中国では景気下げ止まりの兆しが見られ、米国の量的金融緩和縮小観測が遅延したことにより、全体的には安定感が増しているように感じられます。

他方国内経済は、政権交代後の金融緩和から進んだ円安と株高が消費マインドを改善し、購買意欲を後押しして高額商品の販売が堅調に推移したり、部分的には商品の値上げも見られるなど明らかに近年の経済動向とは異なる現象も伝えられており、久しぶりに良い循環を取り戻して全体的に好調に推移しているように思われます。しかしながら一方では、円安による原材料価格の上昇や電力値上げによるコスト増、消費増税駆け込み需要対応のための増産に伴う一時的な人手不足と賃金の上昇、中間製品では継続するデフレ思考等、多くの企業にとって経営環境はあまり改善されていないのではないかと感じられます。

当社グループの主要取引先であります自動車業界の当第2四半期連結累計期間の状況は、国内販売台数は2,545千台（前年同期比1.8%減）と前年のエコカー補助金終了の反動などにより減少、輸出台数は2,349千台（前年同期比0.9%減）と円安の影響を受けて微減、結果国内生産台数は4,743千台（前年同期比3.4%減）となり、前年の反動を輸出で吸収しきれず減少しました。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は8,005百万円（前年同期比2.0%増）となりました。損益につきましては、営業利益は465百万円（前年同期比23.0%減）、円安による利益押し上げ要因もあって経常利益は559百万円（前年同期比2.5%増）、四半期純利益は365百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 車輻関連部品事業

当第2四半期連結累計期間におきましては、国内は前年のエコカー補助金終了の反動により減少するも、北米での自動車部品の販売が増加し、当事業の売上高は7,631百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

#### ② その他

当第2四半期連結累計期間におきましては、北米住宅市場が堅調に推移し、主要販売製品の連続ねじ締め機等の売上が増加し、その他の売上高は373百万円（前年同期比23.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

総資産は、16,854百万円となり、前連結会計年度末に比べ994百万円増加しました。主な増加は、売掛金247百万円、有形固定資産847百万円であり、主な減少は現金及び預金120百万円であります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ555百万円増加し6,977百万円となりました。主な増加は、未払金135百万円、流動負債のその他187百万円、長期借入金416百万円であります。主な減少は、買掛金190百万円であります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ439百万円増加し、9,877百万円となりました。主な増加は、四半期純利益365百万円、その他有価証券評価差額金40百万円、為替換算調整勘定156百万円であり、主な減少は、剰余金の配当金の123百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は58.6%（前連結会計年度末は59.5%）となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、130百万円減少し3,534百万円（前連結会計年度末比3.6%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は174百万円（前年同四半期比68.7%減）となりました。これは仕入債務の減少額275百万円、売上債権の増加額137百万円、未払金の減少額38百万円、法人税等の支払額124百万円などの資金の流出があったものの、税金等調整前四半期純利益581百万円、減価償却費425百万円、たな卸資産の減少額36百万円などの資金の流入があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は639百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。これは投資有価証券の売却による収入23百万円などの資金の流入があったものの、有形固定資産の取得による支出615百万円などの資金の流出があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は289百万円（前年同四半期は254百万円の使用）となりました。これは長期借入金の返済による支出49百万円、配当金の支払額123百万円などの資金の流出があったものの、長期借入れによる収入472百万円の資金の流入があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、平成25年11月13日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました業績予想に変更はありません。また平成26年3月期通期の業績予想は「平成25年3月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,869,973	3,749,346
受取手形及び売掛金	3,050,695	3,188,572
電子記録債権	446,495	496,704
製品	443,328	456,796
仕掛品	230,046	237,304
原材料及び貯蔵品	301,494	283,196
繰延税金資産	192,690	175,784
その他	175,681	285,723
貸倒引当金	△1,013	△1,057
流動資産合計	8,709,392	8,872,373
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,028,960	5,152,531
減価償却累計額	△3,352,768	△3,434,098
建物及び構築物（純額）	1,676,191	1,718,433
機械装置及び運搬具	9,303,900	9,896,212
減価償却累計額	△7,547,646	△7,822,714
機械装置及び運搬具（純額）	1,756,253	2,073,497
土地	1,689,781	1,751,676
建設仮勘定	232,881	597,302
その他	4,405,172	4,573,327
減価償却累計額	△4,052,430	△4,158,619
その他（純額）	352,742	414,708
有形固定資産合計	5,707,850	6,555,618
無形固定資産	120,953	148,073
投資その他の資産		
投資有価証券	766,168	838,220
長期貸付金	112,612	16,966
繰延税金資産	166,057	141,769
その他	299,771	287,464
貸倒引当金	△23,317	△6,202
投資その他の資産合計	1,321,293	1,278,218
固定資産合計	7,150,097	7,981,910
資産合計	15,859,489	16,854,284

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,629,925	2,406,249
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	86,400	126,892
未払金	774,910	910,464
未払法人税等	125,232	188,322
賞与引当金	328,479	304,315
役員賞与引当金	33,500	23,416
その他	331,789	519,110
流動負債合計	4,610,236	4,778,771
固定負債		
長期借入金	1,077,000	1,493,858
退職給付引当金	323,924	284,189
役員退職慰労引当金	335,127	351,502
その他	75,246	68,854
固定負債合計	1,811,298	2,198,404
負債合計	6,421,534	6,977,175
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	7,531,439	7,773,230
自己株式	△182,442	△182,442
株主資本合計	9,348,382	9,590,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	223,409	264,093
為替換算調整勘定	△133,837	22,840
その他の包括利益累計額合計	89,571	286,934
純資産合計	9,437,954	9,877,108
負債純資産合計	15,859,489	16,854,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,849,555	8,005,694
売上原価	6,287,564	6,445,517
売上総利益	1,561,990	1,560,176
販売費及び一般管理費		
運搬費	214,813	237,835
役員退職慰労引当金繰入額	13,335	14,635
給料及び賞与	211,887	259,068
賞与引当金繰入額	48,127	60,982
役員賞与引当金繰入額	22,916	23,416
退職給付引当金繰入額	13,537	13,580
減価償却費	22,830	27,047
貸倒引当金繰入額	△516	162
その他	410,755	458,321
販売費及び一般管理費合計	957,687	1,095,051
営業利益	604,302	465,125
営業外収益		
受取利息	2,021	1,603
受取配当金	8,138	9,589
為替差益	—	72,844
その他	22,399	32,846
営業外収益合計	32,559	116,883
営業外費用		
支払利息	8,168	12,258
為替差損	80,475	—
減価償却費	—	5,780
その他	1,884	4,110
営業外費用合計	90,528	22,149
経常利益	546,333	559,859
特別利益		
投資有価証券売却益	—	22,216
固定資産売却益	50	998
特別利益合計	50	23,215
特別損失		
固定資産除却損	797	500
投資有価証券評価損	13,212	—
会員権評価損	—	1,112
特別損失合計	14,010	1,613
税金等調整前四半期純利益	532,373	581,461
法人税、住民税及び事業税	138,110	191,014
法人税等調整額	56,714	24,929
法人税等合計	194,825	215,943
少数株主損益調整前四半期純利益	337,548	365,517
四半期純利益	337,548	365,517



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	337,548	365,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,373	40,684
為替換算調整勘定	14,572	156,678
その他の包括利益合計	△10,801	197,362
四半期包括利益	326,747	562,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326,747	562,879
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	532,373	581,461
減価償却費	356,104	425,325
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,145	△17,071
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△72,249	△24,541
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,683	△10,083
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△14,625	△39,734
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,430	14,635
受取利息及び受取配当金	△10,159	△11,192
支払利息	8,168	12,258
為替差損益 (△は益)	62,119	△74,050
固定資産除却損	797	500
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△22,216
投資有価証券評価損益 (△は益)	13,212	—
会員権評価損	—	1,112
売上債権の増減額 (△は増加)	303,153	△137,810
たな卸資産の増減額 (△は増加)	76,075	36,244
仕入債務の増減額 (△は減少)	△253,892	△275,279
未払金の増減額 (△は減少)	△77,072	△38,029
その他	△8,843	△121,168
小計	913,055	300,356
利息及び配当金の受取額	8,781	10,054
利息の支払額	△6,677	△12,204
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△359,019	△124,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	556,139	174,130
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△20,377	△27,520
定期預金の払戻による収入	15,600	22,000
有形固定資産の取得による支出	△601,805	△615,888
無形固定資産の取得による支出	△18,413	△29,874
投資有価証券の取得による支出	△4,564	△5,491
投資有価証券の償還による収入	50,000	—
投資有価証券の売却による収入	—	23,376
その他	10,391	△6,516
投資活動によるキャッシュ・フロー	△569,168	△639,915
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△99,000	—
長期借入れによる収入	400,000	472,850
長期借入金の返済による支出	△410,000	△49,955
配当金の支払額	△123,117	△123,058
リース債務の返済による支出	△22,070	△10,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254,187	289,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,493	45,452
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△282,710	△130,886
現金及び現金同等物の期首残高	4,451,614	3,665,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,168,903	3,534,352

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	車輛関連部品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	7,545,885	303,670	7,849,555	—	7,849,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,545,885	303,670	7,849,555	—	7,849,555
セグメント利益	889,187	25,117	914,305	△310,002	604,302

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益の調整額△310,002千円には、報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	車輛関連部品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	7,631,806	373,887	8,005,694	—	8,005,694
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,631,806	373,887	8,005,694	—	8,005,694
セグメント利益	771,841	64,585	836,426	△371,301	465,125

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益の調整額△371,301千円には、報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。